夏の短期留学 2024 in 徳之島

４泊５日 活動の記録

『夏の短期留学 2024 in 徳之島』

（ 活 動 日 ）　令和６年８月４日（日）～８月８日（木）
（活動場所）　鹿児島県大島郡　徳之島町・天城町・伊仙町
（参加人数）　小学生 12 名・中学生４名・高校生スタッフ８名・大学生スタッフ１名・運営２名
（参加地域）　東京都・神奈川県・埼玉県・大阪府・兵庫県・福岡県・宮崎県
鹿屋市・徳之島町・伊仙町
（ 協　力 ）　徳之島町・天城町・伊仙町・徳之島町手々地区ふるさと留学センター
（ 主　催 ）　徳之島　遊学 PROJECT

参加してくれたみんなと関係者の皆様へのお礼

始まる前は、長いと思っていた 5 日間。期待と不安入り混じる中で、スタートした夏の短期留学。でも終わってみれば、あっという間だった８日間だったのではないでしょうか？

改めまして、『夏の短期留学 2024　in 徳之島』参加してくれた 16 名の参加者の皆さん。本当に参加してくれて、ありがとうございました。
また、4 泊 5 日という長期間の活動に快く送り出していただきました保護者の皆様にも心から感謝申し上げます。そして、陰に陽向に活動を支えていただきました手々集落の皆さん、5 日間の活動を共に過ごしていただいた高校生＆大学生スタッフの皆様。この活動に携わっていただきました皆様に心より感謝申し上げます。皆様のご支援のもと、活動を無事に終えることができました。

今回の活動には、関東・関西・九州各県からの島外参加者も多く、その半数以上が徳之島にルーツがある徳之島３世でした。今後、継続して活動を実施していく予定ですが、この活動を通して里帰りの一つの形として定着していくと良いな～と感じました。

「真剣に遊び、楽しく学ぶ」のコンセプトのもと、普段当たり前に出来る事が決して当たり前ではない生活の中、時に楽しく、時に大変な思いをしながら過ごした５日間は、きっと忘れられない夏の思い出になった事と思います。

この 5 日間の活動を簡単にではありますが、活動の記録としてまとめました。参加してくれたみんなの思い出に。そして活動を振り返り、ご家庭での会話の一助となりましたら幸いです。
それではまた、徳之島で皆さんの笑顔に再会できる日を楽しみにしております。

徳之島　遊学 PROJECT
代表　　川口　明

1日目：徳之島に集合／テント設営／海での活動

2日目：シュノーケリング／追込み漁体験／むちたぼり体験

3日目：徳之島一周ツアー／アマミノクロウサギナイトハイク

4日目：テント撤収／鶏飯／BBQ

5日目：SUP体験／世界遺産に関する講話／解散

1 日目

《1 日目》
　期待と不安が入り交じり、お互いはじめましての初日。なかなかコミュニケーションが取れない中のテント設営。でも、海行ったらあっという間に皆の距離があっという間に縮まっていきました。海の安全教室からスタートし、シュノーケル体験、防波堤からの飛び込みと、みんな元気いっぱいです♪野外炊飯では、煙から逃れるためにシュノーケル着用でがんばった参加者も＾＾
　毎年の事ながら、初日の晩はなかなか寝付けないのですが、今年も多分に漏れず何人かが寝付けずにウロウロ。しかも途中でテントのファスナーが壊れるというトラブルも・・・＾＾；

2 日目

《2 日目》
　当初予定していた SUP 体験は、風が強かったため泣く泣くシュノーケリングに変更です。でも、サンゴの間を泳ぎ回る色とりどりの魚たちにみんな大興奮♪
　午後からの追込み漁体験では魚はとれませんでしたが、思わぬ大物が網にかかっており、テンション♪♪です☆　生憎少し傷んでいたため食べる事は出来ませんでしたが、記念撮影もバッチリ📸
　夜は、キャンプ場のある手々集落の伝統行事『むちたぼり』の踊りの練習に参加させていただきました。行事や踊りに関する話を集落の方から伺うことも出来、地域の方との交流も楽しむことが出来ました。

3日目

《3 日目》

3 日目は徳之島を一周する観光ツアーです♪徳之島でも有数の景観を誇る金見崎。樹齢 300 年の阿権のガジュマル。戦艦大和の慰霊塔がある犬田布岬。波の力が生み出した天然アートが広がる犬の門蓋。徳之島を代表する生き物「ハブ」を見る事が出来る天城町役場のハブの館。を巡りました。

闘牛の牛舎見学では、思いのほか大きな闘牛に尻込みしつつも、ブラッシングの体験も。

夕食を挟み、もう一つの徳之島の代表的な生き物、「アマミノクロウサギ」を見に当部集落に。じっとこちらを伺うかわいらしい姿や、あっという間に走り去る様子に、声を押し殺しながらもみんな大興奮でした♪

４日目

《４日目》
　この日は、宿泊先の移動日です。テントをたたんで、荷物を整理して、機材を整理してと、朝から大忙し。「携帯がな～い」とお騒ぎになったスタッフも、バッグのポケットに・・・。というハプニングも有りつつ、頑張って手々福祉館まで徒歩にて移動。久しぶりのクーラーの効いた部屋に、みんなまったりモードです。
　ちょっと一息ついた後は、『徳之島と世界遺産』というテーマで、西尾君の特別授業です。徳之島のこと・環境のこと・観光のこと等、色々と考えるきっかけになったのではないでしょうか？
　夜は、この四日間の活動を振り返りながらの BBQ。そして焼きマシュマロに舌鼓を打ちました。

５日目

《５日目》

楽しかったキャンプも、いよいよ最終日です。楽しかったこと、辛かったこと、頑張ったこと、難しかったこと。色々な想いがあったと思いますが、そのどれもがこの夏の思い出の一ページになったのではないでしょうか？

活動の感想は、日記や振り返りを同封しておりますので、是非併せてご覧下さい。

島外からの参加者の中には、鹿児島空港が雷雨のため、長時間待機したり、１日延泊になったりと、最後の最後まで気が抜けない人もいましたが、また皆さんに会える日が来ることを楽しみにしています。４泊５日、本当にありがとうございました。　　徳之島　遊学 PROJECT　川口明

活動の感想 ～一部加筆修正あり～

初めての徳之島。心配なことも色々あったけど、高校生や同じ年の子ともすっごく仲良くなれて良かった。また来たい。
（千石栞南）

２日目に追込み漁と飛び込みをした。その後、お米をたんかした人がいたりハプニングはあったけど、楽しく過ごした。
（稲泉陽音）

１日目：テント設営疲れたけど楽しかった。中はめっちゃ暑い！４日目：荷物片付けた。宿泊先ではクーラーの中でゴロゴロ♪
（満田双葉）

アマミノクロウサギを見れて良かった。闘牛の牛がすごくでっかくてかっこよかった。ハブがちょっと怖かった。
（伊藤美来）

テントの中に、ゴキブリとコオロギとバッタが入ってきました。テントの中で寝るとき暑いからあまり眠れませんでした。
（満田樹一）

２日目は６時に起きて朝ごはんを作った。その後着替えて海に行った。テントは結局暑かった。５日目は帰る準備をしたら海で SUP をした。　（長田空乃輔）

追込み漁で、伊勢エビがとれた。天城町役場でハブを見た。アマミノクロウサギを 13 匹見た。海で飛び込みをたくさんした。
（飯塚琉）

最初はみんなと仲良くなれるか不安だったけど、みんなといろんな体験をしていくうちに名前を覚え、共通点を見つけ、仲良くなれた。
（奥村七海）

今回ほとんどが島外からの参加だったので、また会えるか分からないけれど、またいつか会えたら良いなと思った。
（丸山愛）

３日間の短い間しかいなかったけど、とても充実した３日間でした。新しい友達ができたり、他にも楽しいことをイッパイしました。
（松居譲志）

寝るときは、大学生の先生とねて、２泊しかできませんでした。短い時間にみんなと仲良くなれて、キャンプに参加して良かったと思いました。　（福島悠太）

牛が迫力があり凄かったです。テントで寝て暑かったです。でも、すごく良い体験になりました。みんなと仲良くなれて良かったです。　（幸野侑桜）

徳之島の色々な動物を知った。新しく、手々集落の踊りを知った。ううぼがいたことに驚いた。シャコ貝の生きているのを初めて見た。　（山下優爾）

シャコ貝の生きてるやつをとろうとしたけどとれなかった。かわりにシャコ貝の殻を持って帰ってこようと思っている。
（古川拓磨）

初めてテントを張った。最初は不安で心配しかなかったけど、優しいお姉ちゃんが４人もいて「できるかも」と思ってきました。
（四本華菜）

１日目：テントをはり、海でシュノーケルを使いました。　２日目：海で追込み漁をして、いせえびをつかまえました。夜おどりを教えてくれました。
３日目：ナイトハイクで多くのアマミノクロウサギに会いました。（奥村大地）

活動を終えて～スタッフより～

徳之島の自然を感じながらの生活で、大変なところもあったけど、星がキレイだったり、動物の鳴き声が響いたり、自然を五感でかんじてみんなと学べて良かったです。
（明和　愛音）

最初、少し怖かった海や、不安だった料理やお風呂も当たり前の様に慣れて、まるで家族のように過ごす事ができた充実した時間をみんなと過ごせて良かったです。
（勇村　杏樹）

普段のお風呂や料理、洗濯など当たり前の様なことが当たり前じゃなく、一つ一つが良い体験になりました。一緒に協力し頑張ってきて、夏休みの良い思い出になりました。　（西田　愛）

普段と違う生活の中で大変なこともありましたが、交流を深め、海や動物などの自然や伝統文化に触れる事で、改めて徳之島の魅力に気づき理解を深めることが出来ました。　（米　心海）

島外では出来ない体験や、自然・文化を感じたり、見たりして学ぶことが出来ました。みなさんと、お話ししたり一緒に作業をして知らないことを沢山教えてもらいました。　（長田　遥陽）

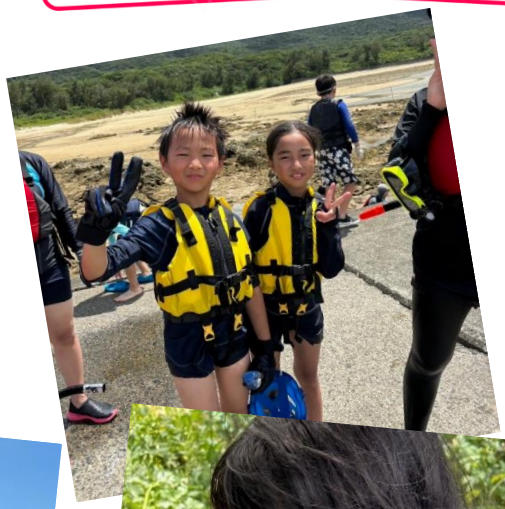
キャンプを通して、普段体験できないこと、当たり前が当たり前じゃ無いことを学ぶことが出来ました。小中学生との交流を通して、沢山気づかされることがありました。　（守島　美來）

島外からの参加者も多い中、みんなが参加できるよう周りを見て行動ができたと思います。普段島にいても知らない徳之島を知ることができて良かったです。
（川口　風己弥）

徳之島の自然に対する価値観が島内の人と、島外の人で違うと感じました。また、一緒にテント生活を送ることで仲良くなり色々話すことが出来、良い経験になりました。　（内　麻里菜）

参加期間が少し短くなり残念でしたが、参加できて嬉しかったです。今回の活動を通して徳之島という島が更に好きになりましたあ。これからの人生でも関わって行きたいです。（西尾　和起）

活動の様子あれこれ



楽しかった夏休みも、振り返ってみればきっとあっという間だったことと思います。
この 2024 年の夏は皆さんにとってどんな夏でしたか？たった５日間という短い期間でしたが、皆さんの記憶の中に何か一つでも大切な思い出として残ってくれたのであれば嬉しく思います。
また何かの機会に、徳之島で皆さんの元気な笑顔に出逢える事を楽しみにしています♪

徳之島　遊学 PROJECT　　代表　川口　明